



ブログ（アメブロ）を使って集客する

はじめに、、、



なぜアメブロなのか？

アカウントを取得して最初の基本設定をしよう。

- ・ユーザー数がダントツ
- ・多くの起業家さんが使用している
- ・読者登録機能が付いている

ブログの設定について



マイページ→設定→アメブロ設定→ブログの設定→タイトルの設定

自分で設定していただきたいのが、上から（必要な部分のみ解説）

タイトル：32文字前後で考える 誰が+どうなる+業種+場所

説明：検索に強いワードを入れてブログの説明文を作る

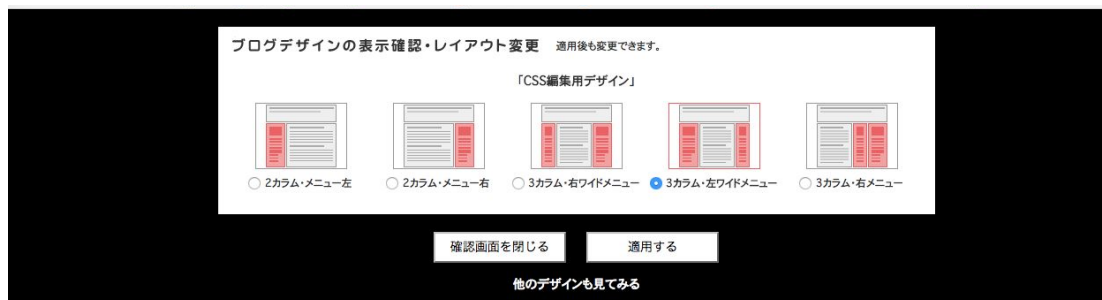
ブログ記事の表示数：3または5記事

記事投稿画面：最新版エディタ

コメント画像認証：画像認証しない

読者登録画像認証：画像認証しない

デザインの変更について



マイページ→設定→アメブロ設定→ブログのデザイン→デザインの変更

・css編集用デザインを選択

(アメブロが用意しているデザインを選択しても良いが、ポイントは、自分の仕事のイメージに合っていること。リンクの色がブルーであること。)

・3カラム左ワイドメニューを選択

(2カラムでもいいが、3カラムの方がサイドバーに沢山の情報を載せることができる)

サイドバーの配置設定

マイページ→設定→アメブロ設定→サイドバー→配置設定 (写真参照)



図のように設定します。あくまで一つの例です。

*できれば、広告を外すと良いです。「アメブロ 広告 外す」などで検索すると方法が出てきます。月に1000円弱の費用がかかりますが、広告はかなり邪魔になりますので、外すのをおすすめします。



ブログのタイトルを考えよう！

ブログタイトルは要です。しっかり考えましょう。

全体で32文字前後におさめる
誰が+どうなる+業種+（場所）

検索に強いキーワードを盛り込む
小学生でも分かる言葉にする
パッと見て分かる内容にする

タイトルが出来たら、タイトルに準じたニックネームを作りましょう。

例：ブログタイトル「あなたの魅力を3倍引き出せて仕事が取れる写真館；新宿」
ブログニックネーム「あなたの魅力を3倍引き出せるカメラマン フルネーム」



ブログに必要な記事

まずはこれだけ揃えましょう！

・販売記事

今なにを売り出しているのかを書く記事です。すべての記事はここに繋がります。

・メニュー記事

これとこれがありますという、お店でいうメニュー

・アクセス記事

どこにあって、どんな交通手段で行くのか。個人宅だと最後までは書けないかもしれないが、出来るだけ分かりやすいように書く。

・感想記事

これは、あればあるほどいいです。（口コミと同じ効果）

・レポート記事

活動している様子が伝わる

・事例

私は、こんなアイシングクッキーが得意だ、こういうコツがありますなど、書いていく。最初10～20記事くらいあると良い。

・プロフィール記事

プロフィール欄にも書くが、記事としても書くとよい。

・この仕事を始めるに至った経緯

プロフィール記事と似ているが、自分の想いを語るとよい。

・自分のこと

ただの日記になってはいけませんが、日常を書くことで、「こういう人間ですよ」を伝える材料となる。親近感。共感。

(・紹介記事)

自分からどんどん紹介していくといい。拡散効果が出ます。認知。



プロフィールを考える

過去の棚卸から自分の仕事に対する想いを込めて書きましょう！
必ずあなたにしかない物語があります。

プロフィールページの「自己紹介」（左側）と「プロフィール」（右側）に書く。
左側は、スマホ用
右側は、写真も挿入でき、文章にもすこしボリュームを持たせるとよい。

1. あいさつ：初めまして、・・・と申します。

（・・・には、ニックネームが入る）

2. コンセプト：自分の仕事のコンセプト

誰に何を届けるのか？

3. 自分のストーリー：なぜ自分はこの仕事を始めようと思ったのか？きっかけ。

自分の過去の体験や経験からの理由付け。

ex

*子育てで毎日大変だった。そんな時写真教室に出会った。すると撮ることに興味が出て、こんなに楽しいことはない！と感動した。

ポイント！

ストーリー性が大切だが、そこに、挫折や失敗がある方がよりリアリティや共感が生まれる。人は、共感によって気持ちを動かされる生き物。

『この人私と一緒に！』『こんな人に教えてもらいたい！』と心を動かされることが大切。自分にしかない、魅力になる。

4. お客様のストーリー：お客様の未来がどうなるか？を描く。

『こんな風になれますよ』と未来像を見せる。または、実績、いただいたご感想。

お客様は、自分がどうなれるか？ということにしか興味がない！

5. プロフィールの着地点：自分の商品（メニューなど）へのリンクを貼る。

過去→現在→未来の順序

約300字程度にまとめる。ダラダラ長く書くと読まれない。
最後まで読んでいただいて、共感を生んだところで、商品へクリックまでさせるのが、プロフィールの役目。



読者登録をしましょう。

ある程度のルールがあります。

- ・アメブロには、1つのアカウントにつき、1000件の読者登録が可能。
- ・1日の登録上限が50件。
- ・メッセージ付きが丁寧。メッセージには、ブログの感想を添えると良い。「自分のブログの読者登録もお願いします。」とは、絶対に書かない。
- ・未来のお客様になってくれそうなブログ、有名ブロガーさん、地域のブログに登録に行く。→そのブロガーさん、または、そのブログの訪問者さんが自分のブログを訪問してくれる可能性が高くなる。



記事の書き方

ある程度のルールがあります。

- ・ **文字は、基本4種類**
黒・黒太文字・赤（ピンク）太文字・青太文字（リンク）
これ以上使うと、ブログがゴチャゴチャして見えます。
- ・ **文章は、『。』がつくまで基本改行しない。**
できるだけ短文で書く。
2行以上になるようだったら、どこかで分けて2つの文章にする。
- ・ **改行したら、1行空けて、次の文章。**
- ・ **左端寄せ（真ん中だと、携帯電話で見た時に字崩れが起きる）**
- ・ **絵文字は、適度に。可愛いからと多用しない。顔文字はOK。**
- ・ **写真も左寄せ、400PX。（3カラムの場合の収まりの良い大きさ）**
文章の間に適度に入れていくと、見やすいです。視覚で楽しめますし、さらっと読んでもらいやすいです。
- ・ **リンクは、文章ごとリンクにする。1つの記事の最後にリンクを付けると効果的です。**
(文章の途中に付けると、最後まで読んでもらえない可能性が高まる。)

【書き方例】

●記事タイトル（太文字）

（改行）

こんにちは！お菓子教室の●●です。

（空白1行）

文章・・・・・・・・・・。

（空白1行）

文章・・・・・・・・・・。

（空白1行）

写真など

（空白1行）

文章・・・・・・・・・・。

（空白1行）

文章・・・・・・・・・・。

（空白1行）

[リンク](#)

【記事下定型文】



タグについて

ブログを書く時に『タグ』という文字などを表現する記号があります。

こんにちは！

こんにちは！ `こんにちは！
`

こんにちは！ `<b style="color: rgb(255, 0, 0);">こんにちは！
`

こんにちは！ `こんにちは！
`



記事下定型文

記事の下に付ける。スマホやガラケーで見た時にメニューバーが表示されないため。（メニューバーの役割。毎回）

毎記事つける。

『販売記事』には『記事下定型文』は入れないため（販売記事にリンクは一つのみ！）

囲い枠：メニューバー（グローバルメニュー）と同じ順序で項目を書く

囲い枠の下：情報を載せる（地名や教室検索に引っかかりそうな言葉）

その他：ブログ村やブログランキング、LINE@、Facebookなどのパーツもある。



色を変えたい時

『カラーコード表』『色見本』で検索するとコード表が出てくる。

黒・・・ #000000(black)

というように、#の後の数字や文字によって色が変わる。



ブログURLとは？

様々な資源の所在地にあたる情報の記述の仕方を定めたもの

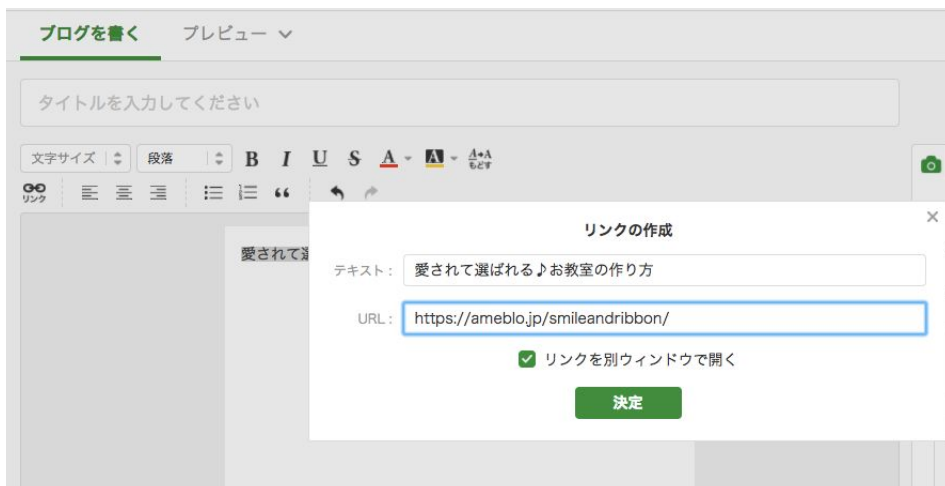
<http://ameblo.jp/smileandribbon/>（これがその人のブログそのものを差すURL。ブログトップページに行く。下線部分がそれぞれ変わる。）

<http://ameblo.jp/smileandribbon/entry-11791391594.html>（1つの記事に対するURL。最後にhtmlがつく）

<http://ameblo.jp/smileandribbon/theme-10079843973.html>（themeがつくものはテーマ）

<http://ameblo.jp/smileandribbon/image-12097055440-13499504842.html>（imageがつくと画像）

- ・自分の飛ばしたい記事に行かない場合は、ブログトップページのみURLだったり、画像やテーマのタグが含まれていることがある。
- ・自分のブログにもう一度戻って来てもらいたい時、記事の途中のリンクは、『新規ウィンドウ』にしてリンクを作成する。
例：紹介記事
- ・お申し込みリンクなどは、『同一ウィンドウ』にする。
（別の記事に逃げてしまわないようにするため）





販売記事（告知記事）

この記事が商品売る記事になるのでしっかりと作り込むことが大切。
長くても大丈夫！
一番大切な記事。テレビショッピングの型を真似るとよい。

1：問題提起

どんなことで困っているか？悩んでいるのか？
「こんなことで困っていませんか？」

囲み枠で箇条書き

2：お客様が『これを受けると、こうなりますよ！』

解決策 赤太字

写真挿入（集合写真が良い、もしくは、作る作品）

3：お越しいただくとこんないいことがあります。

今回はこんなのがつくれますよ！など写真付きで説明

4：過去にお越しいただいたお客様の声

声ごとに囲み枠

（どんな何さんかも書くと具体性が上がる）

5：過去にお越しいただいたお客様が、いまはこうなりました（結果）

写真挿入

6：商品の詳細

囲み枠で、日時、場所、内容、写真

7：もう一度2を書く

写真挿入

8：金額

囲み枠で

9：お申し込みリンク（あればメルマガ）

★リンクは『お申し込みリンク』ただひとつのみ！！

★記事下定型はなし。



写真の貼り方、撮り方

写真はとっても大切です！

写真によってあなたのイメージが決まってきます。

* サンプル編

- ・ サンプルを撮る時は、蛍光灯の下はやめましょう。
自然光の方が優しく見えますし、変なテカリがなくなります。ただ、真昼間など日差しが強すぎる時間帯は避けた方が良いでしょう。
ご自分の中で（各環境によって光の入り方など違うので）一番きれいに見える時間帯を見付けるといいです。窓際のレースのカーテンの際がオススメです。
- ・ いろいろ他の方のお写真など見て、どれが良い印象か、逆に悪い印象のものはなぜそう感じるのか？を注意して見てみましょう。
- ・ 一眼レフなど本格的になると一番良いですが、今はスマホの性能がかなり上がってきています。
また、撮ったらそのままスマホで加工できるのもお手軽で良いところです。
- ・ どの角度、どの配置が一番魅力的に見えるか、何回も確認しながら撮るといいです。
写真は視覚で訴える力があり、かつ広告になりますので、決して手を抜くことなく撮りましょう。
小物を上手に使うとより効果的です。

* 人物編

- ・ まず、お顔出しがOKかNGかをちゃんと確認しましょう。
- ・ できるだけ楽しそうなお写真が効果的です。
→人は楽しそうなところに集まる法則があります。
- ・ 集合写真があると楽しそうに見えます
→この時、みんなが楽しそうであること。
- ・ 自分の姿を積極的に載せましょう。
→これは最初は抵抗があるかもしれませんが、徐々に出来るといいです
- ・ オフ会などに行ったら、ブロガーさんとツーショット写真を撮るといいです。
→お互い紹介しあえ、効果が高まります。また、顔を覚えてもらいやすくなります。

* 写真の貼り方

- ・ ブログが3カラムの場合400px(横幅)が丁度良いサイズになり、左端に寄せて貼ります。
→予めスマホでアメブロアプリを開き、各記事に貼り付けておくと、後でパソコンで仕上げるだけになり時短になります。